

2014.12.19 発行

第8号

基金だより



札幌校校舎

皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

本学は、教員の資質向上や地域社会に貢献できる人材を養成するため、平成18年12月に「北海道教育大学教育支援基金」を創設し、募金活動を実施してまいりました。

経済的に厳しい社会情勢により、募金活動は中々厳しいこともありましたが、平成25年度末には、7千万円を超える寄附を賜りました。本学教職員はもとより、企業、同窓会等にその趣旨をご理解いただき、温かい励ましとご協力をいただいております。多くの方々、企業等からご協力とご支援いただきますことに心から感謝申し上げます。



これまで、延べ599人の現職教員大学院生や大学院・学部の優秀学生に奨学金を授与いたしました。奨学金を受給した大学院生・学生は授与されたことに大きな誇りを持ち、「多くの方々の期待の中で学んでいることを改めて実感し、これからも頑張っていこうという意欲が湧きました。」との言葉もありました。このことから、奨学金事業の意義は大変大きなものであると感じています。

今、教育現場では、いじめ、不登校、非行、学力の低下等様々な課題が山積みになっています。本学では、これらの課題の解決に適切に対応でき、教育のプロとしての自覚をもった教員の育成を目指しています。

さらに、平成26年4月には、いわゆる新課程の改組として、国際的視野と教育マインドを持ち、豊かなコミュニケーション能力を発揮しながら、地域を活性化できる人材を育成する「国際地域学科」と芸術やスポーツの文化価値を地域の様々な課題解決へ活用し新たな文化ビジネスへつなげる発想を持つ地域再生の核となる人材を養成する「芸術・スポーツ文化学科」の設置を果たし、より一層社会から求められる人材の育成を目指しています。

これらの目的達成のためには、しっかりとした教育体制や教育環境の整備充実はもとより、学生自身の自発的で積極的な学習への取り組みを奨励・支援し、学生の意欲を喚起する仕組みが必要であると考えており、この「北海道教育大学教育支援基金」による奨学金事業を今後も充実・継続していきたいと思っております。

本学は「人が人を育てる北海道教育大学」を合い言葉に、地域人材の養成に努めてまいりますので、今後とも本学へのご支援と基金へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成 25 年 度 事 業 報 告

平成 25 年度事業として以下のとおり実施しました。

人材育成事業

- ① 大学院での研修に励む現職教員への奨学金支給
 - ・ 専門職学位課程の大学 19 名に対し、1 人 20 万円
 - ・ 修士課程の大学院生 13 名に対し、1 人 10 万円

計 510 万円を支給

- ① 優秀な大学院生（現職教員以外）への奨学金支給
5 名に対し、1 人 10 万円 計 50 万円を支給
- ② 優秀な学部学生への奨学金支給
15 名に対し、1 人 10 万円 計 150 万円を支給

合計 52 名 710 万円を支給。

基 金 の 収 支 状 況

平成 26 年 3 月までのご寄附の状況、支出の状況は次のとおりです。

（単位；円）

収 入		支 出	
個人からの寄附金	31,138,000	人材育成事業（奨学金支給）	69,450,000
法人等からの寄附金	40,603,000	現代的教育課題への研究支援事業	306,188
「どさんこ創生塾」からの寄附金	5,190,000	その他（口座振替手数料）	71,825
		合 計	69,828,013
合 計	76,931,000	寄附金残額	7,102,987

奨 学 金 受 給 者 数

平成19年度

(単位：人)

修 学 校	大 学 院 生		学 部 学 生	計
	現職教員	その他		
札 幌 校	7		6	13
函 館 校	3		6	9
旭 川 校	5		6	11
釧 路 校	3		6	9
岩見沢校			6	6
計	18		30	48

平成20年度

(単位：人)

修 学 校	大 学 院 生		学 部 学 生	計
	現職教員	その他		
札 幌 校	32		6	38
函 館 校	4		6	10
旭 川 校	15		6	21
釧 路 校	13		6	19
岩見沢校			6	6
計	64		30	94

平成21年度

(単位：人)

修 学 校	大 学 院 生		学 部 学 生	計
	現職教員	その他		
札 幌 校	37	5	6	48
函 館 校	4	1	6	11
旭 川 校	23	2	6	31
釧 路 校	15	1	6	22
岩見沢校			6	6
計	79	9	30	118

平成22年度

(単位：人)

修 学 校	大 学 院 生		学 部 学 生	計
	現職教員	その他		
札 幌 校	31	5	3	39
函 館 校	4	1	3	8
旭 川 校	15	1	3	19
釧 路 校	11	1	3	15
岩見沢校			3	3
計	61	8	15	84

平成23年度

(単位：人)

修学校	大学院生		学部学生	計
	現職教員	その他		
札幌校	34	2	3	39
函館校	1	2	3	6
旭川校	11		3	14
釧路校	9	1	3	13
岩見沢校			3	3
計	55	5	15	75

平成24年度

(単位：人)

修学校	大学院生		学部学生	計
	現職教員	その他		
札幌校	32	1	3	36
函館校	2	2	3	7
旭川校	15	1	3	19
釧路校	7	1	3	11
岩見沢校			3	3
計	56	5	15	76

平成25年度

(単位：人)

修学校	大学院生		学部学生	計
	現職教員	その他		
札幌校	17	3	3	23
函館校	2		3	5
旭川校	8		3	11
釧路校	5	2	3	10
岩見沢校			3	3
計	32	5	15	52

寄附者のご紹介

北海道教育大学教育支援基金は、平成18年12月に創設以来、これまで多くの方々にご協力をいただき、学部学生、大学院生への支援をはじめ、いじめ、不登校などの現代的教育課題に関する研究への支援等を行っております。

ここに、そのご厚志に対しまして感謝を申し上げますとともに、ご同意をいただいている方々のご芳名とご寄附額をご紹介します。

また、高額のご寄附をいただきました方には、事務局正面玄関に設置しております、教育支援基金寄附者の銘板にご芳名を掲示させていただいております。皆様には、引き続き本基金にご支援くださいますようお願い申し上げます。

寄附者ご芳名（お申込み順、敬称略）平成26年10月31日現在

※ ご芳名の掲載を希望されない方は、掲載を割愛させていただきます。

※ 確認の上掲載させていただいておりますが、改めてご寄附額を掲載されたい場合等は、お手数ですが、巻末にあります連絡先までお知らせ願います。

※ 受入順で掲載しております。

【企業、法人、団体等（ご芳名と寄附額の掲載についてご承諾いただいた企業、法人、団体等）】

株式会社北洋銀行	5,000,000 円	北海道教育大学夕陽会	5,000,000 円
中山食品工業株式会社	200,000 円	札幌南ロータリークラブ	10,000 円
株式会社昭和総業	50,000 円	株式会社にしりん	50,000 円
株式会社アミノアップ化学	100,000 円	株式会社プリプレス・センター	100,000 円
株式会社正文舎	100,000 円	社団法人北師教育文化振興会	5,000,000 円
北海道教育大学青陵会	5,000,000 円	北海道教育大学六稜会	5,000,000 円
北海道教育大学鶴陵会	5,000,000 円	荒井建設株式会社	20,000 円
株式会社藤井ビル	300,000 円	大地コンサルタント株式会社	30,000 円
旭川通運株式会社	20,000 円	北海美掃株式会社	20,000 円
医療法人社団慶友会吉田病院	60,000 円	株式会社蔵元	10,000 円
日成工機株式会社	10,000 円	株式会社坂下工務店	20,000 円
第一碎石株式会社	20,000 円	協同出版株式会社	200,000 円
株式会社北海道健誠社	20,000 円	北海道教育大学生生活協同組合	500,000 円

【企業、法人、団体等（ご芳名のみ掲載についてご承諾いただいた企業、法人、団体等）】

財団法人放送大学教育振興会	財団法人日本国際協力センター
株式会社札幌銀行	池田煖房工業株式会社
北海道電力株式会社	株式会社三八
上光証券株式会社	手稲ロータリークラブ
札幌ロータリークラブ	大輝印刷株式会社
交洋不動産株式会社	北海電気工事株式会社
北海道旅客鉄道株式会社	株式会社 KDS 札幌支社
財団法人札幌市中小企業共済センター	株式会社ホクシンラマナプロジェクト
札幌映像プロダクション	株式会社プラスエージェンシー
北幹警備保障株式会社	北海道ビルサービス株式会社
今井金商株式会社	株式会社シズナイロゴス
ダイコク交通株式会社	ルンベル旭川
札幌商工会議所理事・部長職一同	株式会社みんなのことば舎
株式会社札幌ドーム	富士火災海上保険株式会社
山藤三陽印刷株式会社	株式会社乃村工芸社北海道支店
株式会社札幌第一興産	医療法人社団カスサップ ロ LSI 札幌クリニック
社団法人北海道未来総合研究所	株式会社クラーク総研
証券会員制法人札幌証券取引所	株式会社きのとや
ストレンジャー 2 1	株式会社ヤマシタ
株式会社デジック	株式会社須田製版
札幌商工会議所女性会	札幌商工会議所
株式会社世起	北海道火災共済協同組合
丸果札幌青果株式会社	株式会社ピーアールセンター
株式会社モーニング	株式会社シービーエス札幌営業所
TKデザイン	株式会社エスコムプレーン
東京海上日動火災保険株式会社	行政書士東方事務所
株式会社コナミスポーツ&ライフ	アド・フレッシュ有限会社
株式会社東京商工リサーチ北海道支社	有限会社秋田デザインイズム
有限会社エスプリング	株式会社恵和ビジネス
泰和石油株式会社	株式会社桐光クリエイティブ

株式会社テレビ北海道	佐藤印刷株式会社
株式会社ニトリ（ニトリ北海道応援基金）	岩田地崎建設株式会社
旭川ロータリークラブ	株式会社札幌振興公社
エア・ウォーター・サービス株式会社	社団法人札幌観光協会
エア・ウォーター株式会社	株式会社アインファーマシーズ
株式会社北海道新聞社	サザエ食品株式会社
小樽信用金庫	京和商事株式会社
東洲友の会	北海道農業協同組合中央会
村井建設株式会社	釧路信用金庫
株式会社サトービル	新谷建設株式会社
株式会社旭薬調剤センター	旭川信用金庫
株式会社旭ダンケ	株式会社すぎを
株式会社橋本川島コーポレーション	株式会社中野銘木店
赤川建設興業株式会社	株式会社エヌシーマック
株式会社北海道銀行旭川支店	株式会社そごう・西武 西武旭川店
山室繊維株式会社	株式会社ダイイチプランニング
小城公明税理士事務所	株式会社電業
トーエー企業株式会社	田中板金工業株式会社
旭川トヨタ自動車株式会社	旭川ターミナルビル株式会社
なかせき商事株式会社	株式会社ライナーネットワーク
株式会社日興ジオテック	株式会社日専連旭川
北洋システム開発株式会社	旭川電気軌道株式会社

【個人（ご芳名とご寄附額の掲載についてご承諾いただいた方）】

三浦 秀雄	200,000 円	高向 巖	1,000,000 円	本間 謙二	1,982,000 円
渡部 英昭	171,000 円	吉田 昭穂	110,000 円	大黒 静治	10,000 円
星野 良	112,000 円	伊藤 則博	10,000 円	磯脇 和平	10,000 円
亀畑 義彦	10,000 円	敦賀 徹	110,000 円	笹谷 春美	80,000 円
佐々木 馨	50,000 円	夏井 邦男	30,000 円	吉田 繁延	5,000 円
蛇穴 治夫	258,000 円	村田 芳久	20,000 円	小松 丈晃	45,000 円
岡本 次郎	13,000 円	久綱 忠夫	300,000 円	瀬川 秀良	100,000 円
石尾 直博	20,000 円	玉井 康之	30,000 円	山地 博之	32,000 円
大瀬 紘興	10,000 円	前岡 和雄	12,000 円	久保 良宏	73,000 円
岡崎 由夫	60,000 円	芝木 邦也	170,000 円	須田 康之	30,000 円
森田 寛	130,000 円	石山 洋一	12,000 円	奥田 亨	30,000 円
新保紅実子	20,000 円	眞田 雄三	277,000 円	高橋 伸幸	30,000 円
舟越 芳男	20,000 円	滝川 幹	50,000 円	稲上 保彦	10,000 円
中田美知子	30,000 円	城後 豊	90,000 円	戸田 浩幸	30,000 円
守田由美子	1,050,000 円	伊藤 美紀	32,000 円	小川 東洲	100,000 円
前田 克彦	92,000 円	瀬山 幸二	50,000 円	森下 憲次	50,000 円
富樫 繁樹	10,000 円	松岡 和久	100,000 円	早川 正	100,000 円
白敷 進	50,000 円	志手 典之	49,000 円	佐々木和彦	50,000 円
小林 佳之	51,000 円	森 章	50,000 円	品田 亮子	5,000 円
大崎 功雄	330,000 円	佐藤 文音	10,000 円	吉仲 崇	2,000 円
精進 直樹	40,000 円	玉川真里子	30,000 円	笠間 勇二	20,000 円
竹本 昌樹	10,000 円	柿沼 博彦	500,000 円	森 範行	50,000 円
菅沼 雅絵	10,000 円	大津 和子	300,000 円	紺野 理子	10,000 円

佐川 正人	60,000 円	水上 丈実	4,000 円	本庄 十喜	4,000 円
上山 泰男	34,000 円	松田 教男	4,000 円	山岡 邦彦	4,000 円
島澤 正弘	15,000 円	越山 賢一	34,000 円	橋本 忠和	4,000 円

【個人（ご芳名のみ掲載についてご承諾いただいた方）】

齊藤 健司	村山 紀昭	佐々木 茂	岡部 三男	今 尚之	前田 眞
谷本 一之	奥野 亮輔	荒島真一郎	藤根 信章	綾部 史夫	野村 公
中谷 弘	岡本 靖正	外崎 與之	大塚 達也	田村 光規	十亀 昭雄
伊藤 千秋	上條 雄也	片岡 寛治	衣川 實	望月 正男	長谷川 致
東海林明雄	斎藤 孝	瀧波 武	長谷川 工	原田 行造	小原 孜郎
藤本 誠造	小檜山 博	佐藤 孝夫	下元 利之	藤波 信成	竹田 勝
伊藤 裕三	祖母井里重子	伊藤 潮	鈴木 明彦	中原 勇夫	諸橋 輝雄
東 尚巳	橋本 美則	新里 光代	堀川 守正	安田 侃	川江 実
笹原 義雄	池田 保夫	八町 憲一	玉村喜代治	湊 公夫	石井 久
吉田 弘夫	大塚 哲郎	中田 秀彦	福田 薫	山崎 節雄	松本 禮一
芳賀 卓	吉沼 一	鈴木 正徳	大平 幸紀	関口 裕昭	谷口 賢司
弘中健一郎	南谷 誠	山口 栄三	山口 洋志	田島 與久	馬場 俊臣
本堂 知彦	水野 政勝	吉原 英夫	瓜生 淳一	大坂 治	長田 友紀
鹿嶋 利幸	佐藤 直人	新開谷 央	杉浦 清志	曾我部和明	高木 重俊
高田 康作	竹鼻 洋文	館脇 武光	出村 克弘	徳永 好治	林 義明
福田 翼	藤田 雅史	三澤 壽喜	三橋 功一	若松 泰生	海老名 尚
片山 晴夫	佐々木久視	立花 捨美	宮家 康浩	山本 光朗	吉田 正生
渡辺 由光	浅井 良之	佐々木 巽	清野 隆	皆川 治恵	村瀬 千櫻
高橋 勇輔	太田 晶久	村山 登	小黑 貢	海藤 晃弘	上岡 宏
横谷 英次	鈴木 淳一	和田 謙二	山下 克彦	山田 カヨ	宮腰 秀弘
植木 克美	後藤 守	庄井 良信	馬場 俊臣	増渕 哲子	山本 勇一
鏡谷 智靖	遠藤 芳信	大坪 嘉昭	山崎 正吉	田丸 典彦	青木 英昭
尾関 俊浩	古川 昇	媚山 敏文	新田三智也	長坂 好男	尾崎富美子
奈良 一三	小島 三司	沼田 元一	林 敬二	辻井 義昭	勝俣 美治
橋 ヒサ子	スガワラ トオル	野川 潔	富田 勤	浅木 洋祐	河 鍊洙
相馬 一彦	櫻井 兼市	鬼丸 吉弘	五十嵐雅浩	會澤 義雄	伊藤 功俊
伊藤 隆介	落合 清治	澤出 宗利	橋場美紀雄	宮崎 素	山田 正二
吉見 孝夫	小平 征雄	後藤 嘉也	坂本 紀子	野呂 佳生	藤井 廣美
松浦 俊彦	宮田 省一	山本 道隆	阿部 修	安藤 豊	氷見山幸夫
八重櫻良二	鎌田 浩子	村上 知子	吉崎 祥司	今野 孝明	青木 満里
大内 定	大久保和義	神田 房行	岩船 寛	加藤 俊孝	尾形 猛
横山 充	金子 俊之	青山 敏彦	蛭田 眞一	佐藤 道之	芳根 和子
鎌塚 宗一	阿部 哲夫	吉光寺勝己	久保田浩文	小林 一博	佐藤 毅
花輪 大輔	水上 俊司	村瀬 清史	室山 俊美	森下 智之	東海林耕太郎
高橋 庸哉	流田 雅己	本庄 康伸	吉村 功	川上 隆幸	平野 雅宣
戸田須恵子	小林 宏明	奈良 盛	臼井 博	大久保康徳	斎藤 祥子
川島 利春	佐藤 吉文	菅股 庄二	田中 昌弥	林崎 誠司	横尾 實
田中 和久	浅川 哲弥	荒岡 良明	内島 貞雄	幸谷 晃	古川 宇一
酒井 義信	佐藤 隆	芝木美沙子	南部 正人	伊藤 俊彦	岡谷 崇志
佐野比呂己	寺山 秀人	芳賀 敦	八木 利夫	清野 きみ	押手 敬
三浦 弘	菊嶋 明廣	栞山弥壽男	坂口 勉	佐竹 道盛	渡部 俊夫
鈴木 博	笠井 稔雄	藤井 英嘉	向井 慎一	瀬川 良明	穴水 光輝

米谷 元捷
中西 信行
寺中 哲二
土居 慎也
田崎 博久
山岸 敏彦
齋藤 光夫
伊藤 仙一
紫藤 正行
今井 國雄
稻見 卓人
藤原 正士
池田 満
布施 宣善
木村美太郎
網 規行
山口 文章
関谷 祐里
尾崎 文彦
小川 邦彦
安部 愛子
上村 好美
明神もと子
阿部 実次
奥崎 敏之
矢野 秀幸
今野 英明
永宮 優歌
福井 博志
平田新次郎
紺野 高裕
佐藤 悟
藤森 由希
秋山 弘
前田 正廣

中村 秀子
中村 公子
平 一弘
照井 貴幸
中田絵理奈
西川 昌慶
中村 達也
柿崎 香
和田知賀子
北山 雅士
佐藤 仁大
長井 伸樹
秋田 興二
矢部 和彦
岩田 圭剛
吉田 宏
岡村 聰
阿部 博光
石井 紘子
奥田 知靖
大川 哲也
寺井 伸
杵淵久美子
鷹澤 好博
荒木美智子
宿南 靖仁
谷口 英夫
遠藤 純代
間口 辰博
明神 勲
下宇坪 進
谷村 幸重
森 博人
石井 紀夫
松本 勝裕

福井 昌樹
柴田 敬祥
佐々木義之
齊藤 敦司
野田 哲史
小林 孝三
西山 真
道下 正人
山藤 敬一
広井 智紀
岸田 壮司
東方 豊松
田井 中
門脇 隆史
齊藤 彰
小泉 信隆
嶋崎 一美
神林 勲
石井 純二
佐藤 昌彦
橋本 昭夫
林 吉明
工藤 悟
大橋 賢一
青木 優一
中西 紗織
長尾 一彦
マシナスチ17-ト
青山 碧
小出 高義
島谷 一芳
中道 莉央
吉松 純昭
辻 敏明
今井 宏

石井 仁
辻川 智宏
横山 裕充
工藤 晋子
大野 孝喜
福山恵太郎
佐々木良一
夏井 春喜
佐藤 孝郎
前田 賢能
佐藤 孝
黒田 洋示
吉田 聡子
辻 満
小笠原 薫
福井 雅英
戸田 弘二
佐々木けいし
中山 雅文
戸田 安彦
伊藤 仁
成田 明
小森 明代
高坂 和子
及川 昇
佐藤 哲也
石川 公浩
竹内 一馬
名達 英詔
朝倉 奏子
小出 春司
久保 進
板橋 博
兵頭 進

森島 克久
林 政孝
濱淵 雅樹
亀岡 朗子
門脇 正俊
荒田 一志
泉 みち子
杉本 宏
佛具 克明
中村 真規
穴木沢 潔
川野 孝志
藤井 実
大庭 英敏
村上 力夫
大内 俊
浅利 祐一
和田 恵治
野村 潤
鎌田 力
北明 敏之
後藤 秋正
中村 公子
渡部 克孝
及川 京子
神山 浩司
中山 稔
佐々木国博
龍島 秀広
村上 知子
外山 正條
藤川 洋子
久原 勇
高崎 晞

板津 邦夫
小林 香織
大月さゆり
小野 牧子
信太 順子
木塚 雅貴
西木 光
日森 俊
成澤 功
唐神美和子
佐伯 雄司
佐藤 伸喜
佐藤 泰光
高向 善信
山上真知子
柏野 吉貞
今泉 博
廣畑 圭介
小林 禎三
相馬 秋夫
可児まゆみ
水田 香
吉田 宏之
酒井多加志
福原 義幸
大江 洋
岡田 謙藏
奥村 広
山形 昇平
赤瀬 國治
大石 和博
山本 理人
今田 敏文
杵淵 信

奨学金授与者から

— 奨学金を授与されて —

【学部学生】

○札幌校 教員養成課程 3年 上林 佳恵

前回に引き続き、北海道教育大学教育支援基金より奨学金を授与して頂き、ありがとうございました。皆様からの暖かいご支援を大変心強く思います。大学生生活も残り一年となりました。このたびの奨学金を生かし、専門分野の勉強に更に力を入れ、新しく経験してみたいことにもどんどん挑戦していきたいと思います。寄付していただいた皆様、本当にありがとうございました。

○札幌校 教員養成課程 4年 請川 綾

このたびは教育支援基金より、奨学金を授与していただき、誠にありがとうございます。私は卒業後教員になることが決まり、現在は多くの子どもたちを支えられるよう学業に励んでいます。今年の6月に感性工学の国際学会に参加し論文を発表するためスウェーデンへ行ったのですが、教育支援基金の奨学金は本当に助けになりました。

今回ご支援いただいた皆様への心からの感謝の気持ちを忘れずに、今後もより一層勉学に励んでいきたいと思います。本当にありがとうございました。



○旭川校 教員養成課程 2年 館崎 有希

このたびは、北海道教育大学教育支援基金より奨学金を授与していただき、誠にありがとうございました。私のように実家から大学へ通う者に授与していただけたとは思っていませんでした。一緒に暮らす家族の支えのおかげで勉学に励むことができたのだと思い、支えてくれた家族への感謝の気持ちでいっぱいです。今後もより一層勉学に励み、人の気持ちを理解し支えていけるような人間へと成長し、夢の実現へとつなげていきたいと考えています。奨学生に選んでいただき、本当にありがとうございました。

○旭川校 教員養成課程 3年 川端 麗美

このたびは、奨学金を授与していただきありがとうございます。奨学生に選んでいただいたこと、大変うれしく思います。

私は、幼稚園教諭を目指し、幼児教育について学んでいる最中です。今回頂きました奨学金は、その学びを深めるため、将来のために使わせていただきます。

ご寄付を頂いた方々への感謝の気持ちを忘れずに、より一層勉学に励んでいきたいと思います。本当にありがとうございました。

○旭川校 教員養成課程 4年 阿久津 涼

このたびは、教育支援基金奨学金を授与していただき、ありがとうございました。私は、人を支え人に貢献していく仕事に就きたいという思いから教育に関心を持ち、四年間大学で学んできました。講義だけでなくボランティア活動や実習を通して、地域教育支援の大切さや教育現場の現状等も学ぶことができ、非常に良い経験をさせていただくことができました。

今後は子どもたちが成長する場である地域全体を支援していくことについて学び、子どもだけでなくより多くの人々に貢献できるよう努力していきたいと思います。

○釧路校 教員養成課程 2年 菅原 亜希

このたびは、北海道教育大学教育支援基金より奨学金を授与していただき、ありがとうございました。ご寄付いただいた方々、支援事業の関係者の方々、さらに、私を支えてくれる多くの方々にこの場を借りて深くお礼申し上げます。今後も努力することを忘れずに、仲間と楽しく学びながら夢に向かって、日々精進していきたいと思っています。また、大学生活の中で多くのことに挑戦・経験し、将来は、子どもの視野を広げ、夢を与えることのできる教師を目指して日々勉学に励んでまいります。本当にありがとうございました。



○釧路校 教員養成課程 3年 清水野 佑季

このたびは、北海道教育大学教育支援基金により奨学金を授与していただき、誠にありがとうございました。授与のお話を頂いたときは驚きましたが、これまでの大学生活を振り返るとともに、様々な場面で私を支えてくれた方々に改めて感謝する機会となりました。

奨学金の重みを感じ、今後さらに勉学をはじめ、その他の活動に積極的に励んでいきたいと思っています。教育支援基金にご協力いただきました皆様、本当にありがとうございました。

○釧路校 教員養成課程 4年 茂古沼 佳奈

今回も奨学金をいただき、感謝の気持ちでいっぱいです。私は、この制度があったおかげで自分自身が今まで勉学に励んできたことに対して自信を持つことができました。

いただいた奨学金は学費や生活費に充てさせていただきたいと考えています。卒業まで、しっかりとやるべきことを行い、充実した生活を送れるように努めます。

このたびは、奨学生として選んでいただいたことに感謝し、誇りを持っていきたいと思っています。ありがとうございました。





○函館校 人間地域科学課程 2年 前田 美紅

このたびは、教育支援基金より奨学金を授与して頂き本当にありがとうございました。日頃の取り組みをこのような形で評価して頂きまして大変光栄に思っております。函館では大学内外において学びを深める機会に恵まれ、忙しくも非常に充実した毎日を送っております。英語や日本語教育など、自分の興味関心を存分に学べることを心から嬉しく思っております。ご支援頂いた方々への感謝を忘れることなく、これからもより一層勉学に励んでいこうと思えます。

○函館校 人間地域科学課程 3年 伊藤 徹哉

このたびは、北海道教育大学教育支援基金より奨学金を授与していただき、まことにありがとうございました。奨学金授与者に選んでいただき大変光栄です。

ご支援いただいた皆様のおかげもあり、学校生活や部活動、勉学において大変充実した日々を過ごしています。現在私は民間企業での就職を考えており、金融の分野を中心にインターンシップや業界研究といった準備を進めておりますが、いただいた奨学金をこういった際の費用に使わせていただこうと考えています。

周囲の方のご支援のもと、自らが日々学びに励んでいられるのだという、自覚と感謝を忘れずに今後もより一層の努力を続けてまいります。重ねて、このたびはまことにありがとうございました。



○函館校 人間地域科学課程 4年 寺町 あずさ

このたびは北海道教育大学教育支援基金の奨学金を授与していただき、誠にありがとうございます。ご支援していただいた方々への感謝の気持ちを忘れずに、残り少ない学生生活を有意義に過ごしていきたいと思えます。私は社会福祉士を目指しており、大学内だけではなく、地域にでて多くの方々と関わる中でたくさんの学びを得ることができました。この学びを生かして自分の目指す専門職の姿になれるよう、今後も努力を続けていきたいと思えます。本当にありがとうございました。

○岩見沢校 芸術課程 2年 井内 沙織

このたびは、奨学金を授与していただきありがとうございました。お陰様で、憧れだったドイツ国立ハンブルグ音楽大学トリファール・スミス教授の公開レッスンを受講することができました。ステージで演奏する上での心構えなど多くのことを学ぶことができました。将来ドイツに留学し、音楽を深く研究するという目標に近づいた気がします。ご支援くださった皆様、ありがとうございました。皆さまへの感謝の気持ちを忘れず、これからも一層努力をして参ります。





○岩見沢校 スポーツ教育課程 3年 鹿俣 智裕

このたびは、教育支援基金を授与していただき誠にありがとうございました。このような形で学業を支援していただけたとは考えておらず、驚くと同時に喜んでおります。

現在私はアメリカへ留学しようと考えています。留学するためにはお金が必要なため、今回奨学金をいただくことができとても感謝しております。頂いた奨学金は留学資金にする予定です。これからは皆様から頂いたご恩を次の世代へと繋げていくために、より一層自分の学びを深めていきたいと思っております。

○岩見沢校 芸術課程 4年 伊勢 菜々美

奨学金のお話を頂いた際は驚きの気持ちでいっぱいでしたが、これまでの大学での自身の学びが評価されたように思え大変嬉しく思っています。本当にありがとうございました。日本画を描くことで得た知識をもとに、美術教育を探求する日々はとても充実しています。制作を重ねるほど日本美術の美しさを知ることができ、比例してその魅力を伝えたいという想いも強くなります。今回の皆様からのご支援に背中を押される気持ちになりました。これを励みに一層精進してまいります。



【大学院生】

○学校臨床心理専攻（札幌校） 2年 井元 里美

このたびは北海道教育大学教育支援基金の奨学金を授与していただき、誠にありがとうございます。いただいた奨学金は行きたかった学会への参加費や書籍の購入代金に当てさせていただきました。まとまった収入のない大学院生という立場である故、このような金銭的援助を頂けたことは本当に助かりました。ご支援いただいた皆様への感謝の気持ちを忘れずに、今後も研鑽を深めていきたいと思っております。本当にありがとうございました。

○学校臨床心理専攻（札幌校） 2年 菅原 博子

このたび、教育支援基金の奨学金を授与していただき、誠にありがとうございます。大学院においては、講義はもちろん、書籍を読み、研修会や学会に参加することによって学びを深めています。その際の書籍費、研修会参加費や交通費等、出費が多いため、このような奨学金は非常に助かりました。修了後も社会に貢献できるよう、残りの大学院生活においても学びを深めたいと思っております。ありがとうございました。





○学校臨床心理専攻（札幌校） 2年 富田 睦美

このたびは北海道教育大学教育支援基金より奨学金を授与していただき、誠にありがとうございました。お知らせをいただいたときは「どうして私が？」と大変驚きました。同時に自分がんばって学んでいることを認められた気がして精神的にも大きな支えとなりました。ご支援いただいた皆様のご厚志は、大学院修了後に地域の子どもたちの発達支援に貢献するという形で還元させていただく所存です。温かいご支援に厚くお礼申し上げます。

○教科教育専攻英語教育専修（函館校） 2年 西村 加奈

このたびは、奨学金を授与して頂き誠にありがとうございます。私は現在、交換留学生としてオーストラリアのシドニー工科大学に留学中です。英語教員を目指している私にとって、この留学生活は自分の英語力を磨く良い機会であるのはもちろん、様々な人々との関わりを通して人間の多様性に気がついたり、異文化の中で自分自身と向き合ったりと大変貴重な時間になっています。このような充実した学生生活をおくれているのも、普段から支援してくださっている皆様のお陰です。本当にありがとうございます。



札幌キャンパス



旭川キャンパス



釧路キャンパス



函館キャンパス



岩見沢キャンパス



札幌キャンパスでの授与式の様子

ご 連 絡

◆ 寄附者のお名前の掲載

ご寄附をいただいた方々のご協力に感謝し、本学のホームページにご芳名を掲載させていただきます。

※ご芳名の掲載を希望されない方は、その旨ご連絡下さいますようお願いいたします。

なお、ご寄附をいただいた際に大学広報誌へのご芳名の掲載を希望されなかった方については、本学のホームページへの掲載はいたしません。

◆ 寄附者銘板

団体10万円以上、個人5万円以上のご寄附をいただいた方々のご芳名を、「北海道教育大学教育支援基金寄附者銘板」に刻み、末永く顕彰させていただきます。

※ご芳名の掲載を希望されない方は、その旨ご連絡下さいますようお願いいたします。

なお、ご寄附をいただいた際に大学広報誌へのご芳名の掲載を希望されなかった方については、「寄附者銘板」への掲載はいたしません。



岩見沢校芸術課程美術コース 金工・木工合同展から

【お問い合わせ先】

北海道教育大学教育支援基金事業実施部
〒002-8501 札幌市北区あいの里5条3丁目1番3号
北海道教育大学総務部総務課
教育支援基金事務室
TEL:011-778-0207 FAX:011-778-0631
E-mail:s-somu@j.hokkyodai.ac.jp
<http://www.hokkyodai.ac.jp/>